

2021年度 決算公告

東京都渋谷区道玄坂一丁目10番8号
東急少額短期保険株式会社
代表取締役社長 片岡 純一

2021年度（2022年3月31日現在）貸借対照表

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金及び預貯金	205,848	保険契約準備金	26,437
預貯金	205,848	支払備金	15,901
無形固定資産	20,634	責任準備金	10,536
ソフトウェア	20,634	その他負債	6,764
その他資産	6,759	未払法人税等	439
未収保険料	5,035	未払金	970
前払費用	678	未払費用	4,337
その他の資産	1,045	預り金	320
供託金	10,000	前受収益	690
		その他の負債	5
		賞与引当金	1,819
		負債の部 合計	35,020
		(純資産の部)	
		資本金	299,500
		資本剰余金	199,500
		資本準備金	199,500
		利益剰余金	△290,778
		その他利益剰余金	△290,778
		繰越利益剰余金	△290,778
		株主資本合計	208,221
		純資産の部 合計	208,221
資産の部合計	243,241	負債及び純資産の部合計	243,241

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

2. 固定資産の減価償却方法

無形固定資産

自社利用のソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

3. 賞与引当金は従業員賞与に充てるため、支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を基準に計上しております。
4. 消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。
5. 責任準備金の金額は保険業法施行規則第211条の46の規定に基づく準備金であり、同第1項第1号イに規定する未経過保険料の金額は、純保険料等に基づく算出方法により計算しております。
6. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

少額短期保険業者の資産運用は、預貯金(外貨建てを除く)・国債・地方債等に限定されているうえ、当社では安全性・流動性の確保のため預貯金による運用を基本方針としております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

当事業年度末における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位：千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
① 預貯金	205,848	205,848	—

(注) 金融商品の時価の算定方法

当社が保有する金融商品のうち重要性があるものは上記表のとおりであります。これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価格にほぼ等しいことから当該帳簿価格によっております。

7. 当事業年度末における支払備金及び責任準備金の内訳は次のとおりであります。

(支払備金)

支払備金	13,698 千円
IBNR 備金	2,203 千円
計	15,901 千円

(責任準備金)

普通責任準備金	8,721 千円
異常危険準備金	1,814 千円
計	10,536 千円

8. 関係会社に対する金銭債権又は金銭債務

関係会社に対する金銭債務 246 千円

9. 1株当たりの純資産額は20,863円84銭であります。算定上の基礎である純資産額は208,221千円であり、その全額が普通株式に係るものであります。また、普通株式の当期末発行済株式数は9,980株であります。

2021年度 { 2021年4月1日から
2022年3月31日まで } 損益計算書

(単位：千円)

科 目	金 額
経常収益	45,073
保険料等収入	45,070
保険料	45,070
資産運用収益	2
利息及び配当金等収入	2
その他経常収益	1
経常費用	119,669
保険金等支払金	9,798
保険金等	9,725
解約返戻金	59
その他返戻金	14
責任準備金等繰入額	20,270
支払備金繰入額	12,148
責任準備金繰入額	8,121
事業費	89,600
営業費及び一般管理費	79,104
税金	4,032
減価償却費	6,463
経常損失	74,596
特別利益	—
特別損失	—
税引前当期純損失	74,596
法人税及び住民税	290
法人税等調整額	—
法人税等合計	290
当期純損失	74,886

- (注) 1. 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。
2. 正味収入保険料は44,996千円であります。
3. 正味支払保険金は9,725千円であります。
4. 支払備金繰入額(△は支払備金戻入額)の内訳は次のとおりであります。

支払備金繰入額	10,087 千円
<u>IBNR 備金繰入額</u>	<u>2,061 千円</u>
計	12,148 千円

5. 責任準備金繰入額（△は責任準備金戻入額）の内訳は次のとおりであります。

普通責任準備金繰入額	6,696 千円
<u>異常危険準備金繰入額</u>	<u>1,425 千円</u>
計	8,121 千円

6. 利息及び配当金等収入の内訳は、預貯金利息2千円であります。

7. 関係会社との取引による収入総額は64千円、費用総額は9,755千円であります。

8. 1株当たりの当期純損失は7,503円68銭であります。算定上の基礎である当期純損失は74,886千円であり、その全額が普通株式に係るものであります。また、普通株式の期中平均株式数は9,980株であります。なお、潜在株式調整後1株あたり当期純利益金額については潜在株式がなく1株あたり当期純損失であるため記載しておりません。

9. 関連当事者との取引は次のとおりであります。

(単位：千円)

属性	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者 との関係	科目	期 末 残高
親会社の 子会社	東急リゾーツ& ステイ株式会社	—	保険契約の 締結	未収保 険料	2,908